

遇にあつた。小さい時に、同じところにじつと暮していることなどは、できるものではないというテリーの言葉を聞いたたり、子供たちは、なぜ連合して移動生活に反対するのかという理由を、ジュディスが聞かせてくれたりする時は、ポインは、動物が虐待されているのを見ているような、いやな気持ちに襲われた。なんということであろう。双子のきょうだいの賛同を得ようと望む冷いブランカの自己中心と、ピーチーの極端な自己^{ばなや}汲却との相違を考えたり、ひとり離れて、あけつばなしのジニーと、ひねくれてわがままなバシとを比べたりして、子供たちの性格の、いろいろな相互作用を見ているうちに、ポインは、かれらを結びつけているものは、遺伝作用を超越したジュディス・ホキータの強い愛に、ほかならぬいことを見出して驚いた。とにかく彼は、この連中といつしよに、ヴェニスへ行つて、ホキータ夫妻に会うことに、興味を持ちはじめたのである。(つづく)

(お知らせ)

倉橋先生を中心とした保育応答研究会は、種々の都合によりまして、残念ながら昨年十二月迄で、とり止めさせて頂きます。

毎回御熱心な多数の方々の御参加を頂きましたことを、心から感謝致しますと共に、右の件をお知らせ致します。

保育応答研究会係

フレイベル館内

幼児の教育 第三巻 第七号

定価 金五十円

昭和二十八年七月二十日発行

東京都中野区千光前町一〇

編集兼 倉橋 惣三
発行者

東京都文京区大塚町三十五

お茶の水女子大学附属幼稚園内
発行所 日本幼稚園協会

東京都板橋区志村町五番地

印刷所 凸版印刷株式会社

東京都千代田区神田小川町二ノ五

発売所 株式会社 フレイベル館

振替口座東京一九六四〇番

○本誌御購読について注文申込その他はすべて発費所フレイベル館宛願います。